

地域継続シンポジウム

鳥取県中部地震から一年、 市町村BCPを考える



防災すだちくん

平成 29 年

11月6日(月)

13:30 ~ 16:30

参加費
無料

徳島県教育会館 小ホール

対象 自治体職員、企業の危機管理担当者、
BCP 担当者 等

定員 100 人（定員になり次第締め切ります）

申込方法 裏面の参加申込書をご利用ください

平成 28 年に発生した熊本地震、鳥取県中部地震という 2 つの大きな直下型地震を受けて、徳島県は平成 29 年 7 月に「徳島県中央構造線・活断層地震被害想定」を公表しました。

リスクが多様化する現在では、大規模災害発生時でも市町村が必要な業務を継続し、迅速な災害対応を行うために、自治体 BCP（業務継続計画）の策定と運用への取り組みは喫緊の課題です。

今回のシンポジウムは、実際に自治体が行った災害対応や、どのように BCP を推進していくべきかについて考える機会として開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

13:30 開会挨拶 徳島県

13:35 講演 **「鳥取県中部地震における倉吉市の災害対応」**

倉吉市役所 防災安全課 課長 吉川 仁彦 様

14:20 報告 **「鳥取県中部地震被害から」**

①学校・保育園の初動対応

徳島大学環境防災研究センター センター長 中野 晋 教授

②文化財の被害と復旧

徳島大学環境防災研究センター 危機管理研究部門長 小川 宏樹 教授

14:50 休憩

15:00 特別講演 **「自治体の業務継続と災害対応資源の確保」**

兵庫県立大学大学院 紅谷 昇平 准教授

質疑応答

16:25 閉会挨拶 徳島大学環境防災研究センター

16:30 閉会

平成 29 年 11 月 6 日開催 地域継続シンポジウム

鳥取県中部地震から一年、市町村 BCP を考える

参加申込書

FAX : 088-656-8017

E-mail : yuasa.yasufumi@tokushima-u.ac.jp

| 氏名 | 所属先 | 電話番号 | 備考 |
|----|-----|------|----|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

※ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウム開催以外の目的には使用しません。

申込方法

参加ご希望の方は FAX または E-mail によりお申込みください。

■電話番号は屋間に連絡のつく番号をご記入ください。

■参加票等はお送りしませんので、直接会場へお越しください。

■荒天時など中止する場合は、徳島大学環境防災研究センター HP にて周知させていただきます。

<http://www.rcmode.tokushima-u.ac.jp/>

申込締切 11月1日(水)

■申込み・お問合せ先

徳島大学環境防災研究センター 担当：湯浅

TEL : 088-656-8965 / FAX : 088-656-8017 / E-mail : yuasa.yasufumi@tokushima-u.ac.jp

徳島県教育会館

徳島市北田宮 1-8-68 (TEL : 088-633-1511)

交通案内

■徳島市バス

吉野橋 下車6分(川内循環線)

中吉野町四丁目 下車7分(中央環状線・島田石橋線)

■徳島バス

吉野橋 下車6分(鳴門線・鍛冶屋原線・大麻線・藍住線)

■タクシー

JR徳島駅より7分

■徳島県教育会館の駐車場は、無料ですが台数に限りがあります。お車の方はできるだけ乗り合わせてお越しください。

